

第2章

子育てを取り巻く 三木町の環境

第2章 子育てを取り巻く三木町の環境

1 少子化の現状

(1)人口の推移

総人口と年齢3区分人口(比率)

三木町の人口は、昭和55年以降増加を続けています。

年齢3区分人口の推移をみると、昭和55年から平成17年で、年少人口が7.1ポイント減少、生産年齢人口は2.4ポイント減少しているのに対し、老年人口は9.4ポイント増加しています。平成7年に老年人口割合が年少人口割合を逆転し、少子高齢化が進んでいます。

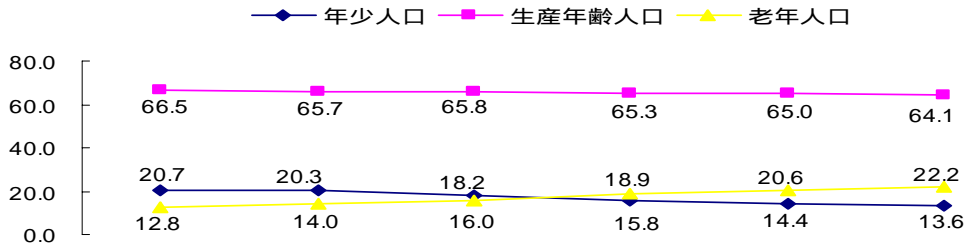
【総人口と年齢3区分人口(比率)の推移】

単位：人、%

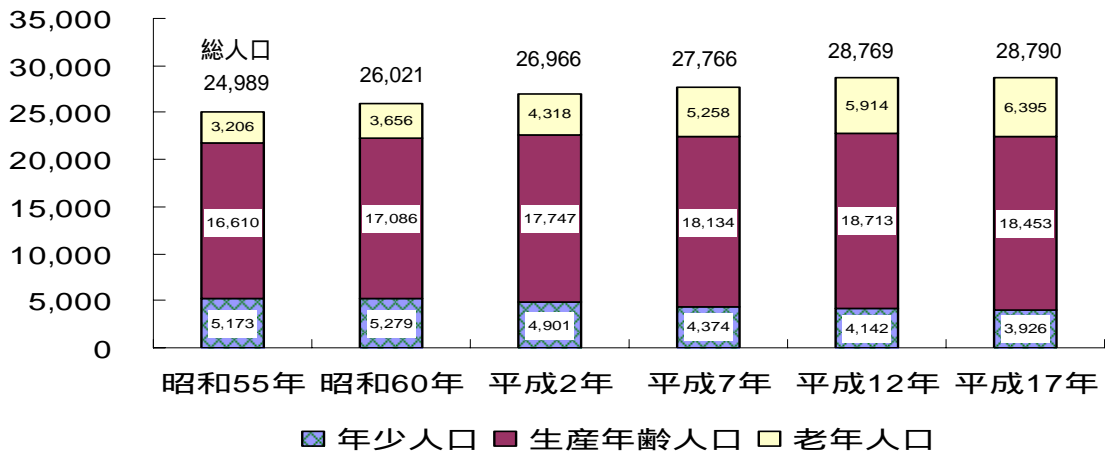
	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
総人口	24,989	26,021	26,966	27,766	28,769	28,790
年少人口(0歳から14歳)	5,173	5,279	4,901	4,374	4,142	3,926
比率	20.7	20.3	18.2	15.8	14.4	13.6
生産年齢人口(15歳から64歳)	16,610	17,086	17,747	18,134	18,713	18,453
比率	66.5	65.7	65.8	65.3	65.0	64.1
老年人口(65歳以上)	3,206	3,656	4,318	5,258	5,914	6,395
比率	12.8	14.0	16.0	18.9	20.6	22.2
年齢不詳	-	-	-	-	-	16
比率	-	-	-	-	-	0.1

資料：国勢調査

(%)



(人)



自然動態

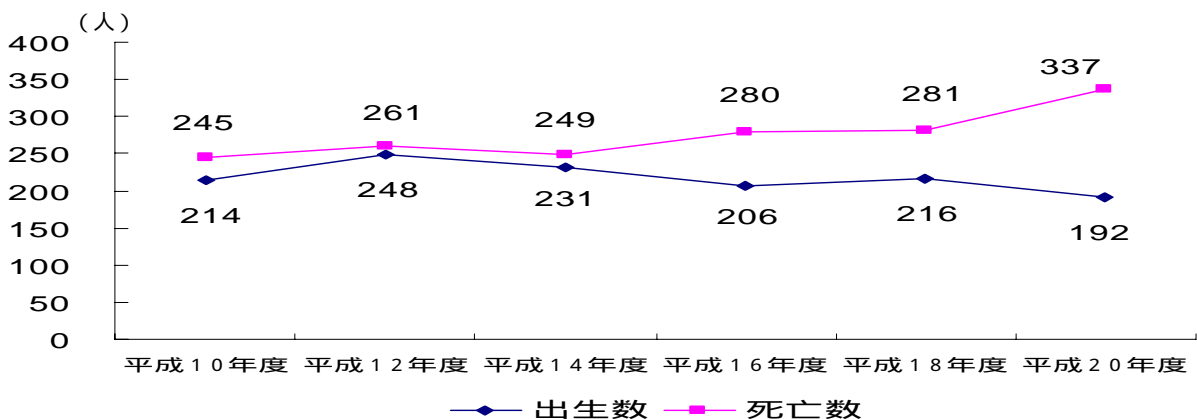
出生数と死亡数の推移をみると、出生数は平成12年度には、いったん増加したものの、それ以降は減少傾向であり、平成20年度には200人を割り込んでいます。死亡数は増加傾向にあります。また、出生数が死亡数を下回る傾向が続いており、その差も大きくなる傾向にあります。

【出生数と死亡数の推移】

単位：人

	平成10年度	平成12年度	平成14年度	平成16年度	平成18年度	平成20年度
出生数	214	248	231	206	216	192
死亡数	245	261	249	280	281	337

資料：三木町住民生活課



社会動態

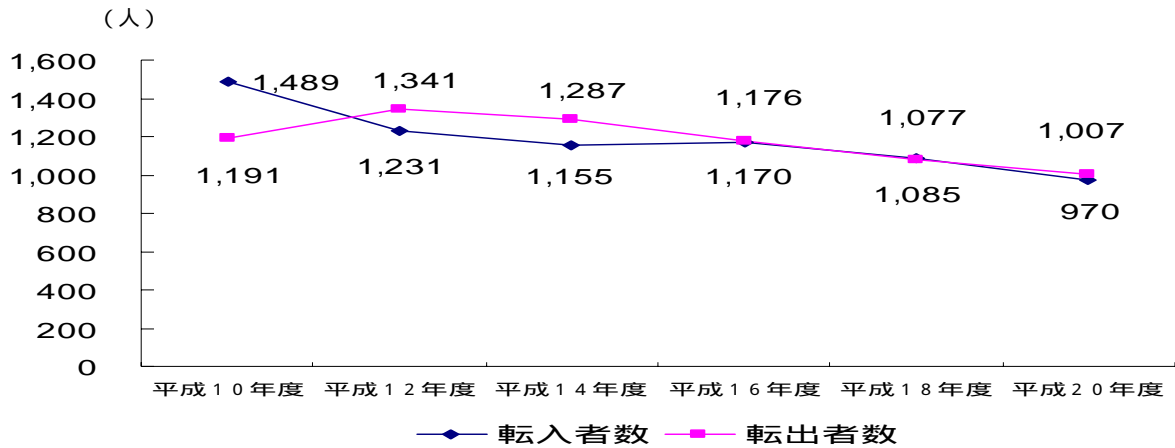
転入者数と転出者数の推移を見ると、平成12年以降、転出者数が転入者を上回っています。また、転出者、転入者とも減少傾向にあります。

【転入者数と転出者数の推移】

単位：人

	平成10年度	平成12年度	平成14年度	平成16年度	平成18年度	平成20年度
転入者数	1,489	1,231	1,155	1,170	1,085	970
転出者数	1,191	1,341	1,287	1,176	1,077	1,007

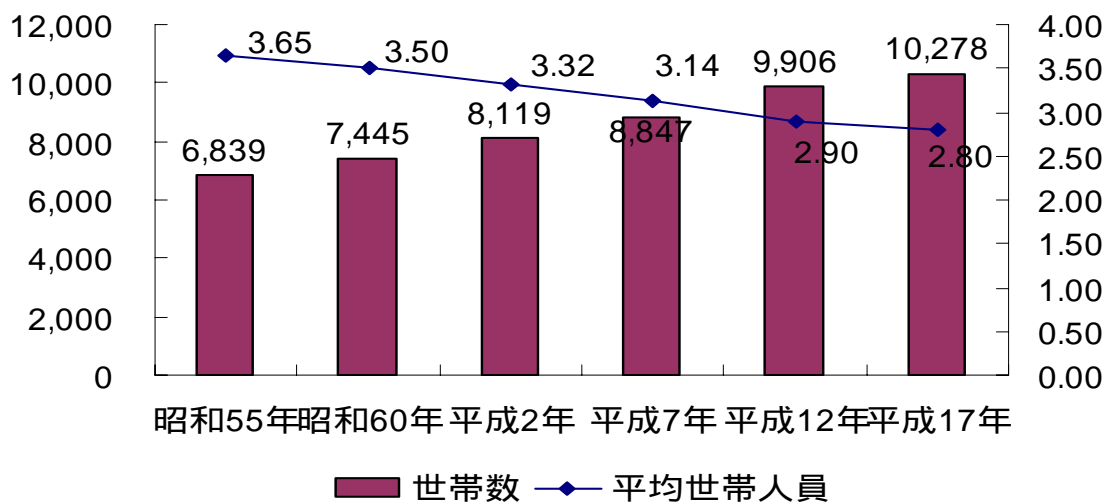
資料：三木町住民生活課



(2) 世帯の動向

世帯数は、昭和55年以降増加傾向が続いており、平成17年では10,278世帯となっています。一方、1世帯当たりの平均世帯人員は昭和55年では3.65人であったものが、平成17年では2.80人となっており、減少傾向にあることがわかります。

【世帯数と平均世帯人員の推移】



資料：国勢調査

2 子どもをめぐるサービスの現状

(1) 保育所の状況

三木町の保育事業は、現在2か所の公立保育所、5か所の私立保育所で実施しています。

【保育所の状況】

公立保育所	私立保育所
・ 神山保育所 ・ 下高岡保育所	・ 大宮保育園 ・ 砂入保育園 ・ 長覚寺保育所 ・ 氷上保育所 ・ 平井保育園

(2) 保育所入所児童数の推移

保育所入所児童数の推移をみると、平成10年度は394人、平成20年度では593人となっており、保育所入所児童数ははだいに増加しています。そして、どの保育所においても、増加傾向にあることがわかります。

【保育所入所児童数の推移】

単位：人

保育所名	平成10年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
合 計	394	508	564	565	569	539	593
神山保育所	31	48	49	43	50	51	50
下高岡保育所	46	60	62	64	64	58	65
大宮保育園	88	103	104	101	104	89	102
砂入保育園	43	53	69	69	69	84	94
長覚寺保育所	63	80	97	98	92	83	92
氷上保育所	58	81	88	91	92	85	96
平井保育園	65	83	95	99	98	89	94

資料：三木町住民生活課

(3) 特別保育の状況

三木町の保育所では、通常保育以外に次のような保育サービスを実施しています。

延長保育

保護者の就労形態の多様化などによって、保育時間の延長に対する需要が増大しています。そのため、平井保育園・氷上保育所・大宮保育園において、通常の保育時間を延長して以下のような延長保育を実施しています。

【延長保育の状況】

	年 度	時 間 帯	時 間
平井保育園 平成 12 年度事業開始	平成 12 年度から	午後 6 時 30 分から午後 7 時	30 分間
	平成 14 年度から	午後 6 時 30 分から午後 7 時 30 分	60 分間
氷上保育所 平成 19 年度事業開始	平成 19 年度から	午後 6 時 15 分から午後 6 時 45 分	30 分間
大宮保育所 平成 19 年度事業開始	平成 19 年度から	午後 6 時 30 分から午後 7 時	30 分間

延長保育の月平均利用数は、各月 3 人から 6 人の利用で推移しています。

【延長保育の利用状況：平井保育園】

単位：人

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	累計
平成 12 年度	平井保育園	1	1	1	2	2	3	1	3	3	3	3	3	26
平成 13 年度	平井保育園	2	2	2	2	1	3	3	2	2	1	2	2	24
平成 14 年度	平井保育園	2	2	3	2	2	2	2	1	1	1	1	2	21
平成 15 年度	平井保育園	2	2	3	3	2	3	3	3	4	2	3	3	33
平成 16 年度	平井保育園	3	4	5	4	3	4	3	3	3	5	3	4	44
平成 17 年度	平井保育園	5	4	3	4	3	4	3	3	5	3	5	5	47
平成 18 年度	平井保育園	4	4	4	4	3	3	3	2	3	4	3	4	41
平成 19 年度	平井保育園	5	4	4	5	5	4	5	5	4	3	3	4	51
	氷上保育所	6	6	5	7	5	6	6	6	6	6	5	7	71
平成 20 年度	大宮保育園		2	2	2	1	2	1	2	2	1	1	1	17
	平井保育園	3	4	3	3	2	3	3	4	4	4	4	4	41
	氷上保育所	3	4	4	5	3	5	5	5	6	6	6	3	55
	大宮保育園	1	2	1	1	1	1	2	1	2	2	3	2	19

月平均利用数（人）

資料：三木町住民生活課

一時預かり

パートタイム就労など女性の就労形態の多様化に伴う一時的な保育や、保護者の傷病などによる緊急時の保育に対する需要の高まりから、三木町においては、砂入保育園・平井保育園・氷上保育所が一時預かりを実施しています。保育所が地域における保育センター的な役割を担い、乳幼児の福祉の増進を図ることを目的としています。

一時預かりを実施する保育所は増加しています。

【一時預かりの状況】

事業開始	砂入保育園：昭和 51 年 4 月から 平井保育園：平成 9 年 4 月から 氷上保育所：平成 19 年 4 月から
事業内容	<p>非定型的保育サービス事業 普段は乳幼児を家庭で保育しているが、保護者の労働や就労等により家庭における保育が断続的に困難となる乳幼児に対する保育サービス事業で平均週 3 日通園を限度としています。(一年間登録ができます。)</p> <p>緊急保育サービス事業 保護者の冠婚葬祭、傷病、入院等により、緊急・一時的に保育を必要とする乳幼児に対する保育サービス事業です。(原則 1 ヶ月程度を限度としています。)</p> <p>私的理由による保育サービス事業 保護者の育児に伴う心理的、肉体的負担を解消するため、具体的理由により、一時的に保育を必要とする乳幼児に対する保育サービス事業です。(2 週間程度を限度としています。)</p>

【一時預かりの利用状況】

単位：人

		平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
平井保育園	勤務形態等による一時保育 (3ヶ月～1年間)	1,076	464	1,010	716	450	159
	緊急一時保育	1	90	57	89	0	33
	私的理由等による一時保育	0	70	3	0	0	0
砂入保育園	勤務形態等による一時保育 (3ヶ月～1年間)	385	287	395	316	239	332
	緊急一時保育	36	152	168	173	181	207
	私的理由等による一時保育	0	0	0	0	0	0
氷上保育所	勤務形態等による一時保育 (3ヶ月～1年間)					12	88
	緊急一時保育					0	1
	私的理由等による一時保育					80	42

資料：三木町住民生活課

地域子育て支援センター

三木町では現在、氷上保育所と砂入保育園に地域子育て支援センターを設置し、いきいきと楽しく子育てができるように支援しています。

地域子育て支援センターの利用状況をみると、平成19年度にセンター型移行に伴い週5日実施となり、実施日数・延べ人数とも激増しています。

【地域子育て支援センターの状況】

平井 保育園	平成19年3月で廃止	
氷上 保育所	・事業開始	平成14年5月
	・活動日	月曜日から金曜日
	・対象者	家庭で保育をしている親子など
	・活動内容	園庭遊具による遊び、絵本読み、おもちゃ遊び、保育所行事への参加、歌、育児相談、絵本・おもちゃの貸し出し
砂入 保育園	・事業開始	平成18年4月
	・活動日	月曜日から金曜日
	・対象者	家庭で保育をしている親子など
	・活動内容	園庭での自由遊び、室内での遊び、おはなし（紙芝居）遊戯、クッキングや遠足などの企画や実施

資料：三木町住民生活課

【地域子育て支援センターの利用状況】

単位：人

		平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
平井保育園	実施回数	179	187	188	46		
	延参加人数	2,775	4,369	4,005	848		
氷上保育所	実施回数	43	47	47	51	226	227
	延参加人数	574	1,035	957	922	4,140	3,817
砂入保育園	実施回数				45	237	236
	延参加人数				318	4,459	4,903

資料：三木町住民生活課

障がい児保育

三木町では現在、神山保育所・氷上保育所で障がい児保育を実施しています。

障がいのある子どもに対して、一人ひとりの状況に応じた保育を提供することで、障がいのあるなしに関わらず、子育てができるように支援します。

【障がい児保育の状況】

単位：人

実施保育所	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
神山保育所	2	1	1	1	3	4
氷上保育所	2	2	3	2	1	2

資料：三木町住民生活課

(4) 幼稚園の状況

幼稚園の状況

三木町には現在、分園を含めて公立幼稚園が8箇所、私立幼稚園が1箇所あります。

【幼稚園の状況】

公立幼稚園	私立幼稚園
<ul style="list-style-type: none"> ・平井幼稚園 本園 ・平井幼稚園 池戸分園 ・平井幼稚園 井上分園 ・神山幼稚園(平成18年3月 廃園) ・田中幼稚園 本園 ・田中幼稚園 天枝分園(平成19年4月から休園中) ・小蓑幼稚園(平成18年3月 廃園) ・氷上幼稚園 ・白山幼稚園 本園 ・白山幼稚園 鹿庭分園(平成11年4月から休園中) 	<ul style="list-style-type: none"> ・あおば幼稚園

幼稚園在園児数の推移

幼稚園在園児数の推移をみると、平成 10 年度は 536 人、平成 20 年度では 398 人となっており、減少傾向にあります。

また、園児の減少により、神山幼稚園、小蓑幼稚園が廃園、田中幼稚園天枝分園、白山幼稚園鹿庭分園が休園中となっています。

【幼稚園在園児数の推移】

単位：人

	平成 10 年度	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
合 計	536	483	476	452	438	407	398
平井幼稚園 本園	82	85	72	74	72	60	57
平井幼稚園 池戸分園	41	51	50	45	49	42	54
平井幼稚園 井上分園	14	11	15	10	12	13	12
神山幼稚園	3	1	1	2			
田中幼稚園 本園	37	39	41	34	31	33	26
田中幼稚園 天枝分園	8	5	10	13	7		
小蓑幼稚園	2						
氷上幼稚園	91	114	115	122	119	106	98
白山幼稚園 本園	59	60	59	68	78	73	68
白山幼稚園 鹿庭分園	6						
あおば幼稚園	193	117	113	84	70	80	83

神山幼稚園 平成 18 年 3 月 廃園

小蓑幼稚園 平成 18 年 3 月 廃園

白山幼稚園 鹿庭分園 平成 11 年 4 月から休園中

田中幼稚園 天枝分園 平成 19 年 4 月から休園中

資料：三木町教育総務課

(5) 小学校の状況

香川県放課後こどもプラン事業

香川県では、文部科学省の「放課後子ども教室」と、厚生労働省の「放課後児童クラブ」を一体的に連携して実施する、子どもたちのための放課後対策事業を実施しています。三木町でも各地域で「放課後子ども教室」や「放課後児童クラブ」を行っています。

放課後子ども教室

安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動を行っています。

放課後子ども教室は現在、田中子ども教室・井戸子ども教室・池戸子ども教室・氷上子ども教室・白山小子ども教室の5か所で事業を実施しています。

【放課後子ども教室の利用状況】

教室名	開催場所	平成19年		平成20年	
		年間開催日数	参加延べ人数	年間開催日数	参加延べ人数
田中子ども教室	田中公民館	8	97	8	28
井戸子ども教室	井戸公民館	12	122	13	127
池戸子ども教室	池戸商工センター	23	322	21	308
氷上子ども教室	地域交流センター	7	131	11	154
白山小子ども教室	白山小学校			16	80

資料：三木町生涯学習課

放課後児童クラブ

共働き家庭など留守家庭のおおむね10歳未満の児童に対して、放課後の適切な遊びや生活の場を提供して、健全な育成を図ります。

放課後児童クラブの利用状況をみると、年々増加傾向にありますが、全クラブにおいて利用希望者全員を受け入れることができます。

【放課後児童クラブの利用状況】

単位：人

		氷上小学校区				平井小学校区				白山小学校区				田中小学校区			
		希望者数	入会者数	受入定員	児童数	希望者数	入会者数	受入定員	児童数	希望者数	入会者数	受入定員	児童数	希望者数	入会者数	受入定員	児童数
平成10年度	1年生	3	3		55	16	16		120	/				/			
	2年生	8	8		73	7	7		120								
	3年生	1	1		73	3	3		110								
	合計	12	12	30	201	26	26	30	350								
平成15年度	1年生	17	17		67	28	28		124	12	12		61	6	6		17
	2年生	19	13		75	26	26		117	8	8		53	6	6		22
	3年生	3	0		75	21	6		125	10	10		55	6	6		26
	合計	39	30	30	217	75	60	60	366	30	30	30	169	18	18	30	65
平成16年度	1年生	21	21		77	35	35		114	13	13		52	8	8		16
	2年生	11	9		75	28	25		124	13	13		60	7	7		18
	3年生	6	0		76	23	0		112	6	4		57	3	3		23
	合計	38	30		228	86	60		350	32	30		169	18	18		57
平成17年度	1年生	19	19		91	33	33		107	16	16		46	10	10		24
	2年生	11	11		78	28	28		110	10	10		51	9	9		16
	3年生	7	0		75	13	0		120	8	4		62	7	7		19
	合計	37	30		244	74	61		337	34	30		159	26	26		59
平成18年度	1年生	27	27		93	38	38		116	12	12		48	8	8		20
	2年生	16	16		91	28	28		106	16	16		46	12	12		24
	3年生	0	0		82	14	0		112	8	8		52	6	6		15
	合計	43	43		266	80	66		334	36	36		146	26	26		59
平成19年度	1年生	30	30		109	48	48		109	19	18		62	14	14		31
	2年生	20	20		93	36	36		117	11	9		50	5	5		21
	3年生	8	8		91	14	14		106	13	13		45	10	10		25
	合計	58	58		293	98	98		332	43	40		157	29	29		77
平成20年度	1年生	21	21		79	23	23		100	16	16		46	9	9		26
	2年生	23	23		113	44	44		106	18	18		67	10	10		31
	3年生	6	6		89	25	25		117	6	6		51	4	4		20
	合計	50	50		281	92	92		323	40	40		164	23	23		77

*放課後児童クラブ事業開始年月

氷上小学校区 平成10年 6月
 平井小学校区 平成10年 6月
 白山小学校区 平成11年10月
 田中小学校区 平成13年 4月

資料：三木町教育総務課

(6) その他のサービスの現状

愛育会活動

三木町愛育会は、昭和30年4月に婦人会の部会として結成され、現在は、約200世帯の方が加入しています。主に、子育て中の母親やその家族を支援するための活動を実践しています。婦人会、CAPなどの地区組織や各種ボランティア団体との共同行事や、育児等支援事業を取り入れた親子体操、人形劇なども実施しており母子保健の向上にも貢献しています。

活動は、「みきっこクラブ」、「ぽかぽかクラブ」、「木よう会」、「どんぐり」の4つのグルー

プに分かれて展開しています。また、三木町愛育会として全体の行事も実施しています。

(7) 母子保健の状況

三木町では健やかに子どもを生み育てる環境づくりに向け、母子保健法に基づいて各種健康診査などの事業を行っています。

母子保健の事業は、妊婦健康診査、妊婦歯科健診、乳児個別健康診査、乳児集団健康診査、1歳6ヶ月児健康診査、3歳児健康診査、5歳児健康診査を実施しています。

今後とも、従来の子母子保健事業をもとに、関係機関と連携を図りながら、家庭環境や生活環境の変化に応じた保健指導や助言をしていきます。

妊婦健康診査

妊婦健康診査は、妊娠期間中に14回（1回はH B s 抗原検査を含む）補助を受けることができるものです。この健康診査は医療機関に委託して実施しています。

【妊婦健康診査の受診状況】

	平成10年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
交付数	918	843	920	818	880	860	810
受診者数	848	755	796	784	835	814	786
受診率	92.4%	89.6%	86.5%	95.8%	94.9%	94.7%	97.0%

資料：三木町健康福祉課

乳児個別健康診査

乳児健康診査は、1歳までに2回の健康診査を県内の医療機関で受けることができます。

【乳児個別健康診査の受診状況】

	平成10年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
交付数	473	434	460	414	448	306	413
受診者数	241	253	307	309	270	306	294
受診率	51.0%	58.3%	66.7%	74.6%	60.3%	100.0%	71.2%

資料：三木町健康福祉課

乳児集団健康診査(3ヶ月児健診、10ヶ月児健診)

3ヶ月児健康診査・離乳食講習会を集団で実施しています。

【乳児集団健康診査(3ヶ月児健診)の受診状況】

	平成10年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
交付数	208	185	210	224	234	222	218
受診者数	198	176	190	218	234	222	205
受診率	95.2%	95.1%	90.5%	97.3%	100.0%	100.0%	94.0%

資料：三木町健康福祉課

【乳児集団健康診査(10ヶ月児健診)の受診状況】

	平成10年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
交付数	216	231	209				
受診者数	190	209	175				
受診率	88.0%	90.5%	83.7%				

平成17年より廃止

資料：三木町健康福祉課

1歳6ヶ月児健康診査

1歳6ヶ月児健康診査は、運動機能、視聴覚及び精神発達等の状況を把握し、異常の早期発見・治療に結びつけるほか、栄養及び育児に関する指導を行い、幼児の健康の保持増進を図ることを目的に、1歳6ヶ月児を対象に、年12回実施しています。

【1歳6ヶ月児健康診査の受診状況】

	平成10年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
交付数	229	246	213	213	252	219	226
受診者数	222	238	210	203	252	218	217
受診率	96.9%	96.7%	98.6%	95.3%	100.0%	99.5%	96.0%

資料：三木町健康福祉課

3歳児健康診査

3歳児健康診査は、運動機能、視聴覚、精神発達等の障害、その他疫病や異常を早期に発見し、各種相談や治療に結びつけるほか、栄養及び育児に関する指導を行い、幼児の健康の保持増進を図ることを目的に、3歳児を対象に年6回実施しています。

【3歳児健康診査の受診状況】

	平成10年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
交付数	237	271	274	257	240	246	250
受診者数	217	261	263	256	233	229	234
受診率	91.6%	96.3%	96.0%	99.6%	97.1%	93.1%	93.6%

資料：三木町健康福祉課

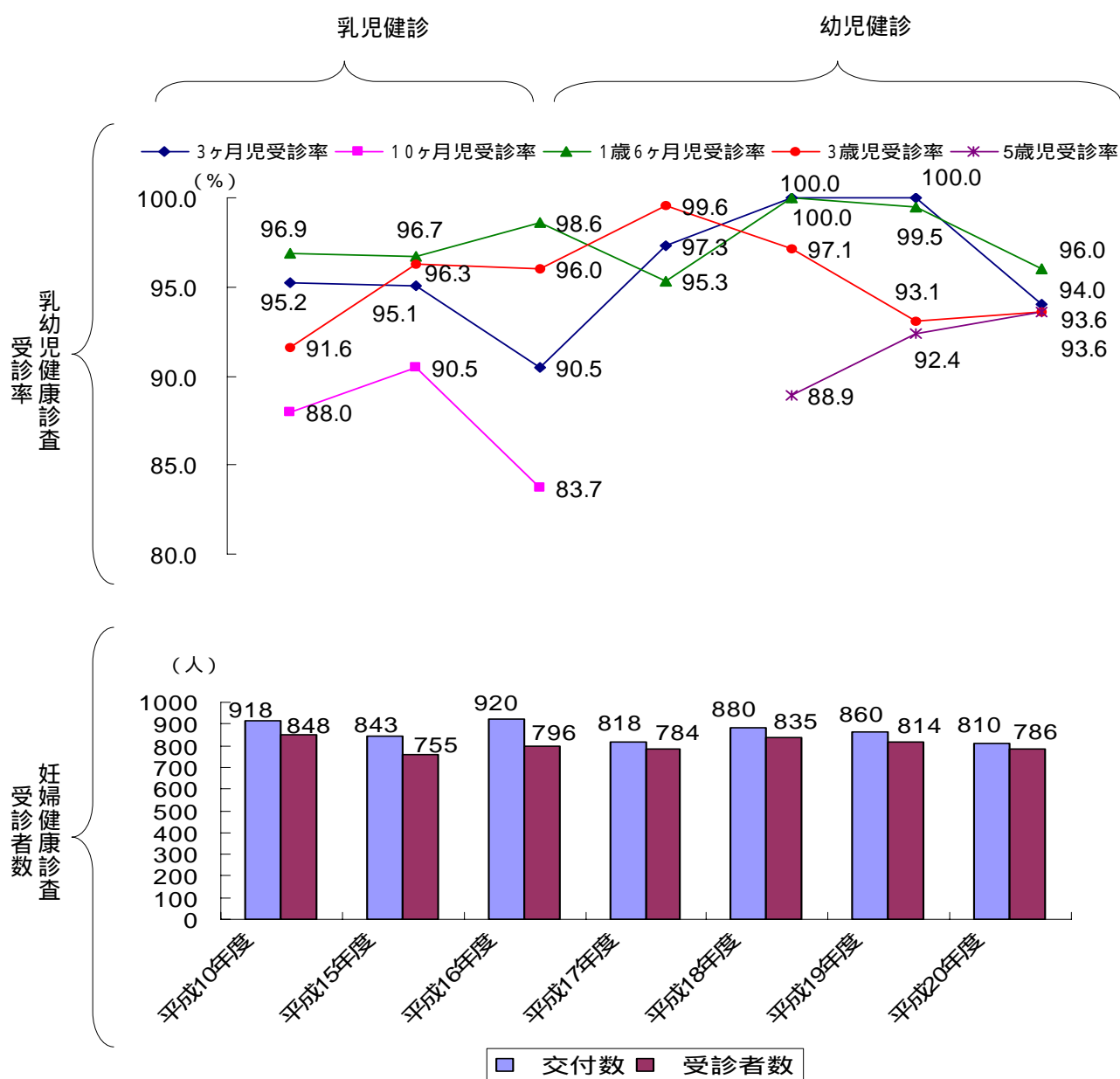
5歳児健康診査

5歳児健康診査は、平成18年度から、軽度発達障害の早期発見、弱視の早期発見、小児肥満等の小児生活習慣病の予防を目的として、5歳児を対象に年12回実施しています。

【5歳児健康診査の受診状況】

	平成10年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
交付数					252	277	251
受診者数					224	256	235
受診率					88.9%	92.4%	93.6%

資料：三木町健康福祉課

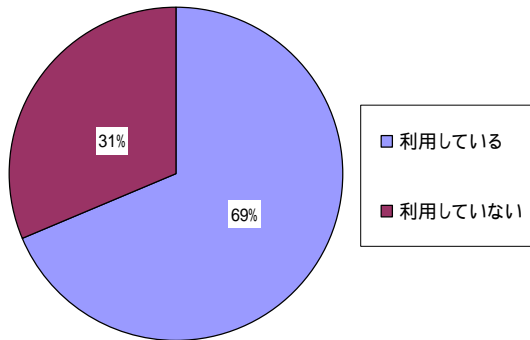


資料：三木町健康福祉課

3 子育てに関するアンケート結果

(1) 保育サービスの利用について

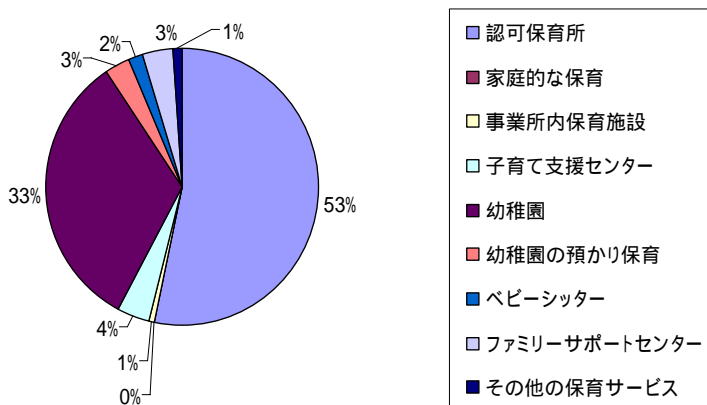
定期的に子どもを預けるサービスを利用していますか



定期的に子どもを預けるサービスを 69% の人が利用しています。また、31% の人は利用していません。

資料：三木町次世代育成支援後期行動計画ニーズ調査

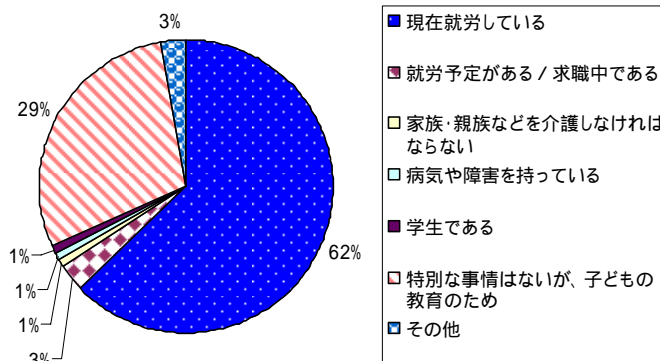
どのような子育て支援サービスを利用していますか(不定期に利用するものを含む)



子育て支援サービス利用者の利用割合は、「認可保育所」が 53% と最も多く、次いで「幼稚園」が 33% となっています。それ以外のサービスは利用が少なく、どれも数%となっています。

資料：三木町次世代育成支援後期行動計画ニーズ調査

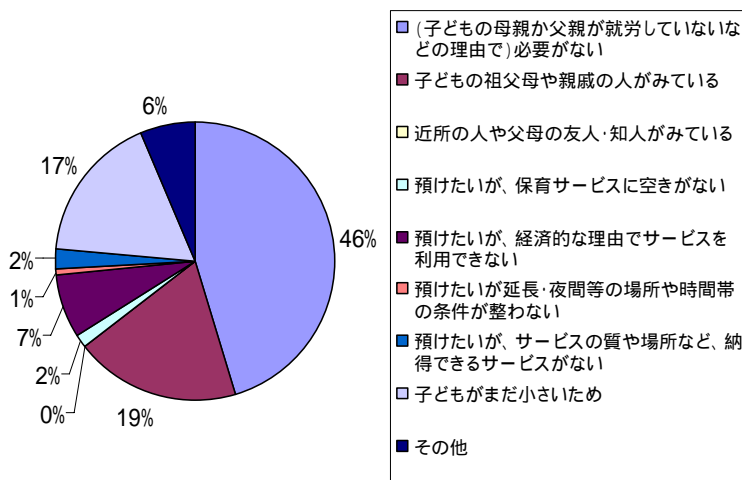
どのような理由で子育て支援サービスを利用していますか



子育て支援サービスを利用する理由は、「現在就労している」が 62% と最も多く、次いで「特別な事情はないが、子どもの教育のため」が 29% となっています。それ以外の理由は少なく、どれも数%となっています。

資料：三木町次世代育成支援後期行動計画ニーズ調査

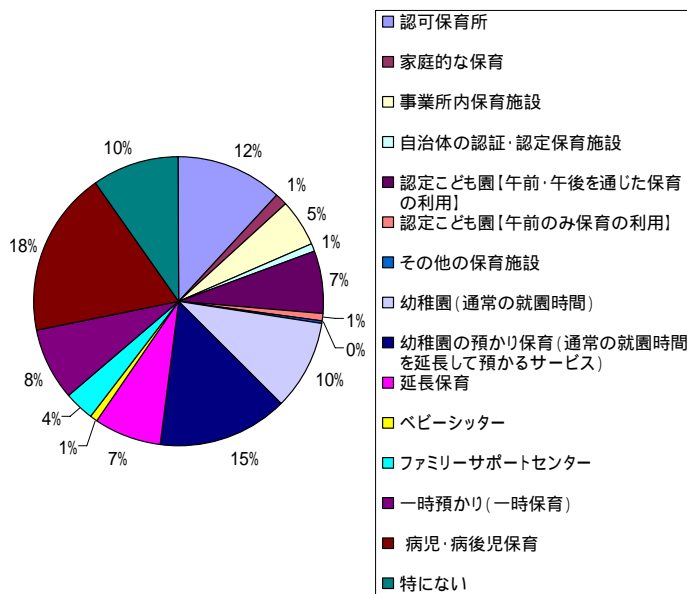
どのような理由で子育て支援サービスを利用していないのですか



子育て支援サービスを利用する理由は、「(子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)必要がない」が46%と最も多く、次いで「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が19%、さらに、「子どもがまだ小さいため」が17%となっています。それ以外の理由は少なく、どれも数%となっています。

資料：三木町次世代育成支援後期行動計画ニーズ調査

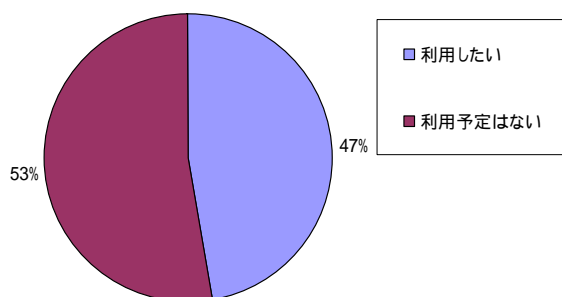
現在は利用していないが、今後利用したい保育サービスはなんですか



現在は利用していないが、今後利用したい保育サービスは、「病児・病後児保育」が18%と最も多く、以下は「幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かるサービス)」が15%、「認可保育所」が12%、「幼稚園(通常の就園時間)」が10%、という順番になっています。

資料：三木町次世代育成支援後期行動計画ニーズ調査

小学校就学以降の放課後の過ごし方について、放課後児童クラブを利用しますか

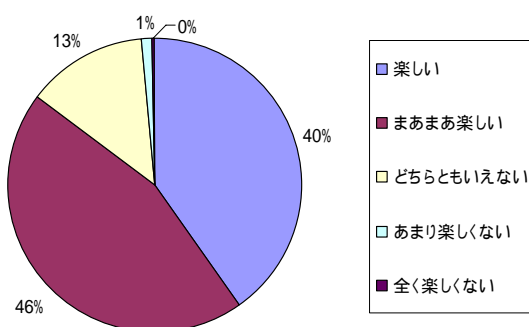


小学校就学以降の放課後の過ごし方について、放課後児童クラブを「利用したい」と答えた人は47%、「利用予定はない」と答えた人は53%となっており、利用したい人は半数以下となっています。

資料：三木町次世代育成支援後期行動計画ニーズ調査

(2) 子育てについて

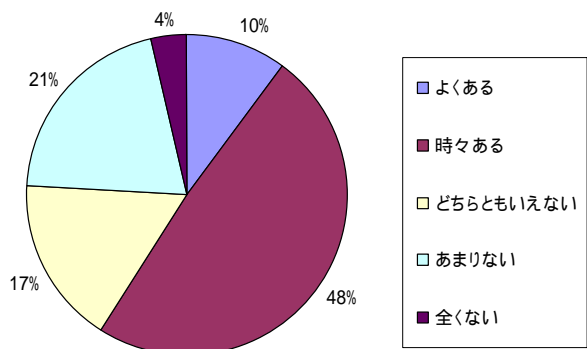
子育ては楽しいですか



この質問に対して、「楽しい」と答えた人は40%、「まあまあ楽しい」と答えた人は46%であり、ほとんどの人が子育てを楽しんでいると思います。しかし、「あまり楽しくない」と答えた人も1%います。

資料：三木町次世代育成支援後期行動計画ニーズ調査

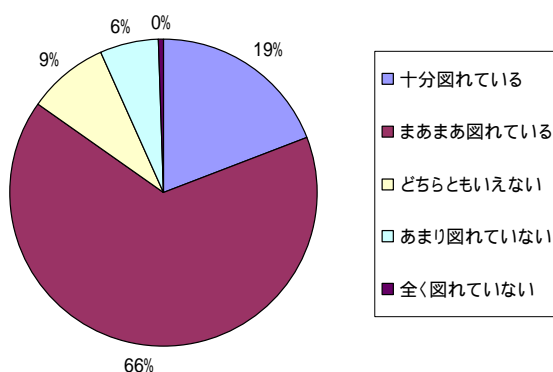
子どものしつけに対して厳しすぎと思ったことはありますか



この質問に対して、「よくある」と答えた人は10%、「ときどきある」と答えた人は48%であり、過半数が子どものしつけに対して厳しすぎと思った経験があります。また、「全くない」と答えた人が4%、「あまりない」と答えた人が21%います。

資料：三木町次世代育成支援後期行動計画ニーズ調査

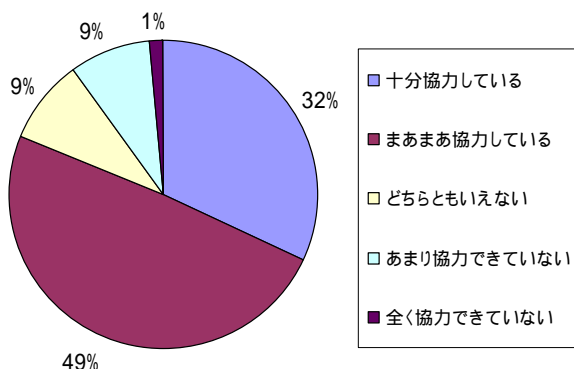
家族でコミュニケーションを図れていますか



この質問に対して、「十分図れている」と答えた人は 19%、「まあまあ図れている」と答えた人は 66%であり、85%の人が家族でのコミュニケーションを図れていると思っています。また、6%の人が「あまり図れていない」答えています。

資料：三木町次世代育成支援後期行動計画ニーズ調査

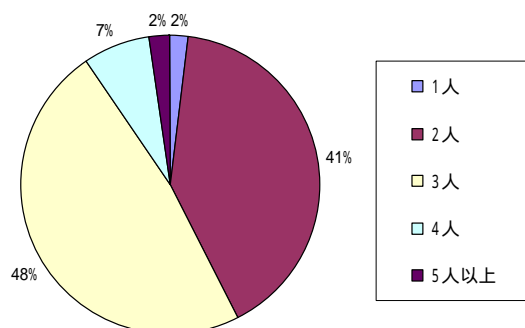
家族で協力して子育てをしていますか



この質問に対して、「十分協力している」と答えた人は 32%、「まあまあ協力している」と答えた人は 49%であり、81%の人が家族で協力して子育てをしていると思っています。また、10%の人があまり協力できていないと答えています。

資料：三木町次世代育成支援後期行動計画ニーズ調査

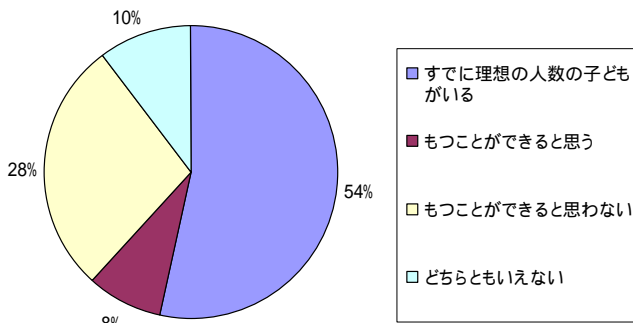
理想として子どもは何人欲しいですか



この質問に対して、「1人」と答えた人は 2%、「2人」と答えた人は 48%、「3人」と答えた人は 41%、「4人」と答えた人は 7%、「5人以上」と答えた人が 2%おり、多くの人が2人から3人子どもが欲しいと思っています。

資料：三木町次世代育成支援後期行動計画ニーズ調査

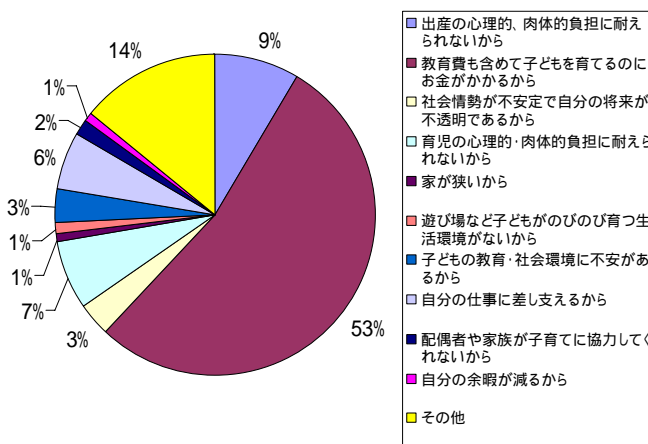
理想の子ども的人数をもつことができますか



この質問に対して、「すでに理想の人数の子どもがいる」と答えた人は54%、「もつことができると思う」と答えた人は8%であり、62%の人が理想の子ども的人数を持ててと思っています。しかし、28%の人が「もつことができると思わない」と答えています。

資料：三木町次世代育成支援後期行動計画ニーズ調査

理想の子ども的人数をもつことができると思わない理由は何ですか



この質問に対して、「教育費も含めて子どもを育てるのにお金がかかるから」と答えた人が53%と最も多く、続いて「出産の心理的・肉体的負担に耐えられないから」と答えた人が9%、「育児の心理的・肉体的負担に耐えられないから」と答えた人が7%となっています。半数以上の人を経済的な理由から、理想の子ども的人数をもつことができないと思っています。

資料：三木町次世代育成支援後期行動計画ニーズ調査

4 産業と就労の現状

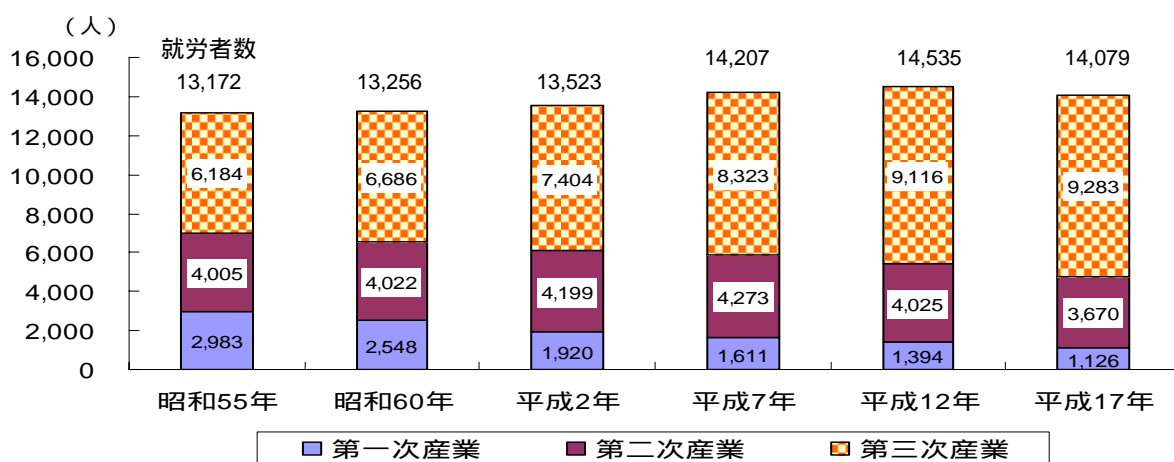
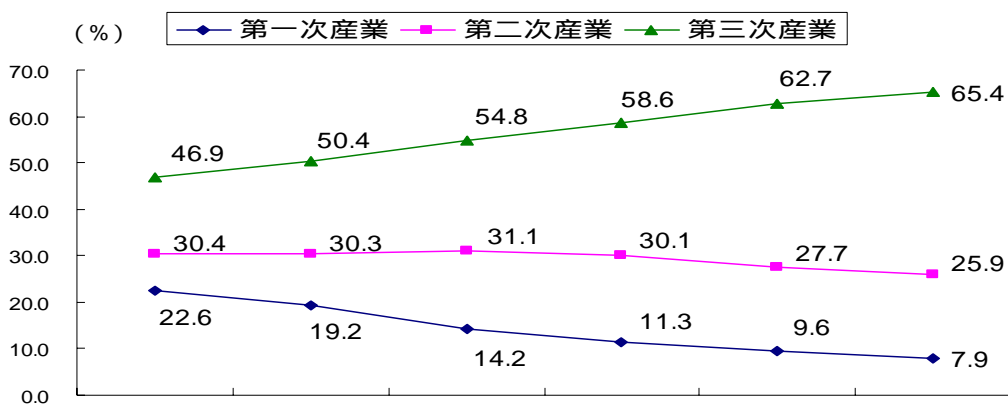
(1) 産業構造

産業構造の推移をみると、第一次産業、第二次産業は減少傾向、第三次産業は増加傾向にあります。特に平成17年では、第一次産業の比率は僅か7.9%、一方、第三次産業は65.4%という状況にあります。

単位：人、%

	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
合計数	13,172	13,256	13,523	14,207	14,535	14,079
第一次産業	2,983	2,548	1,920	1,611	1,394	1,126
比率	22.6	19.2	14.2	11.3	9.6	7.9
第二次産業	4,005	4,022	4,199	4,273	4,025	3,670
比率	30.4	30.3	31.1	30.1	27.7	25.9
第三次産業	6,184	6,686	7,404	8,323	9,116	9,283
比率	46.9	50.4	54.8	58.6	62.7	65.4

資料：国勢調査



資料：国勢調査

